

第2回長沼地域義務教育学校検討委員会要項

日 時 令和8年3月17日(火)
15:00～16:30
場 所 長沼中学校家庭科室

須賀川市教育委員会

第2回長沼地域義務教育学校検討委員会

進行 学校教育課主任主査
記録 教育総務課係長

順 序

- 1 はじめの言葉
- 2 本日の協議についての趣旨説明 (学校教育課長)
- 3 協 議 司会 学校教育課管理主事
 - (1) 「目指す学校の立ち上げに向けて①」グループ協議
 - ① 校名について
(仮)「須賀川市立義務教育学校長沼学園」
 - ② 学校に関するものについて [考えられる内容について]
 - ・ 校章について
 - ・ 校歌について
 - ・ マスコットキャラクターについて
 - ・ キャッチフレーズについて
 - ・ 制服、ジャージ、シューズ等について
 - ・ 開校記念絵画について
 - ・
 - ・
 - ③ 発表
 - (2) 「目指す学校の立ち上げに向けて②」グループ協議
 - ① 理想とする学校にむけて 当事者としてかかわれること
 - ・ 教職員グループとして
 - ・ 保護者グループとして
 - ・ 地域住民グループとして
 - ② 発表
- (3) 振り返り (教育委員会)
- 4 諸連絡
 - ・ 第1回学校運営協議会について (管理主事)
- 5 おわりの言葉

Memo

長沼義務教育学校検討委員会参加者一覧(24名)

No.	所属	氏名	役職等	①	②
1	長沼小	柳沼 和也	長沼小PTA副会長	1	2
2	長沼小	室井 昭一	長沼行政区・区長会長	2	3
3	長沼小	加藤 和記	元市議会議員	3	3
4	長沼小	山田 伸	校長	4	1
5	長沼東小	松本 未来	長沼東小PTA本部役員	4	2
6	長沼東小	深谷 哲雄	遊水会会長	3	3
7	長沼東小	太田 滋美	長沼商工会女性部長	2	3
8	長沼東小	岩井 章	校長	1	1
9	長沼中	大河原 信也	長沼中元PTA会長	1	3
10	長沼中	森合 康太	長沼中PTA会長	2	2
11	長沼中	松本 裕治	校長	3	1
12	長沼こども園	和田 友加里	長沼こども園保護者会役員	4	2
13	長沼こども園	長谷川 幸三	園長	4	1
14	長沼東こども園	齋藤 美歌	長沼東こども園保護者会会計監査	3	2
15	長沼東こども園	相樂 由起美	園長	2	1
16	教育委員会	永瀬 功一	教育長		
17	教育委員会	松宮 崇文	教育部長		
18	教育委員会	五十嵐 敏之	教育総務課長	1	1
19	教育委員会	立石 大輔	教育総務課長施設管理係長	2	
20	教育委員会	武田 純	学校教育課長		2
21	教育委員会	藤井 義朗	学校教育課管理主事		
22	教育委員会	村上 和広	学校教育課主任主査	3	
23	教育委員会	鈴木 賢司	こども課長	4	3
24	長沼市民センター・コミュニティセンター	長澤 泰和	所長		3

[参考資料]

3(1) 「目指す学校の立ち上げに向けて①」グループ協議

稲田学園の場合 ※ 参考例として

- ① 校名（総称名） 地域運営協議会で検討
児童生徒、保護者、地域住民から意見をアンケートで取り、その中から地域運営協議会が選定、教育委員会へ答申した。

※ 稲田学園（102票）いなだ学園（13票）稲穂学園（10票）

- ② 校章
児童生徒、保護者、地域住民からデザインを募集し、5点に絞り、教職員の意見を参考にしながら選定し専門業者の意見をいただきながら地域運営協議会が選んだ。



稲田地区の豊かな自然を表している「稲穂と釈迦堂川・江花川・稲川の3本の川」のデザイン。旧字体の「學」の文字は、「子どもが建物の中で、たくさんいて文化や人と交わり、大人がそれを支えている」という語源から、新しい小中一貫教育の子ども達の姿を現している。

マークを形どる六角形と内側の円は、稲田地区を構成する6つの行政区（岩淵・保土原・古戸・泉田・松塚・稲）が一つになって学校を支えていくコミュニティの概念をイメージ化した。

開校記念絵画 「稲雲～天高く地に深く」



③ 校歌（愛唱歌）

地域運営協議会でどのように作るかについて、児童生徒、保護者、地域住民から意見を集め、専門家へ依頼することとなった。

後日、愛唱歌に「どのような言葉・フレーズを使ってもらいたいか」については、児童生徒・保護者にアンケートを行い、その中から文言を愛唱歌に入れていただいた。

稲田学園愛唱歌「Home」

「おはよう」
今日も元気にいこう
扉開けたら 新しい光

稲雲を越え 歩くあぜ道
顔を上げれば みんないるから

校舎に響く 笑い声が
夢を紡いで 明日を描く
この道の向こう いつでも
この空の向こう 未来は
みんなの笑顔でいっぱい
みんなの愛がここにある

手を繋ごう Ahどんな日も
負けないよ あきらめない
独りじゃないからね
忘れないで いつもそばに
帰れる場所がある
優しく明るい
みんなの稲田学園

「ごめんね」
今日も素直にいこう
「ありがとう」も 伝えられたい
いね

悩んだ時は 甘える勇氣
泣きたい時も みんなあるから

時には涙 時に悔しさ
抱えないでね 言葉にしよう
寂しくないよ いつでも
希望ヶ丘に集まろう
仲間の笑顔でいっぱい
仲間の愛に包まれて

教室の隅 寂しい顔
見つけたら そっとそばに
駆け寄ってあげたい
忘れないで いつもそばに
あたたかい場所がある
優しく明るい
みんなの学園

胸を張って 歩いていこう
きっとできる きっとやれる
夢を持ち続けて
忘れないで いつもそばに
帰れる場所がある
優しく 明るい
みんなの稲田学園

（現在は、校歌としている。）

④ マスコットキャラクターについて

地域運営協議会より中学校の美術の時間に生徒に制作を依頼する、また、応募アンケートをとるの2つの方法が選ばれ。その結果、8年生の作品が選ばれ、その後専門の業者に修正いただきマスコットキャラクター「いなっ子」が誕生した。

生息地：稲田学園 生年月日：平成30年4月6日
性格：優しくいつもニコニコしている。

特徴

- ・ 右手に鉛筆をもち勉強をがんばり、左手には稲穂を持ちしっかりと家のお手伝いもする。
- ・ ほっぺは、名産品のきゅうり
- ・ 米をいっぱい食べて元気いっぱいに活動する。
- ・ まだまだ小さいが、これからどんどん夢に向かって大きく羽ばたく羽根がある。
- ・ 稲田地区のマスコット「もった稲いもん」と親戚



⑤ 制服等について

特に大きな問題はなかったが、ジャージについては統一しようとの話があり、統一したジャージとした。

3(2) 理想とする学校にむけて 当事者としてかかわれること

- ① 学校として（幼小中連携）
- ② 文部科学省
「学校以外が担うべき業務」
「教師以外が積極的に参画すべき業務」
「教師の業務だが負担軽減を促進すべき業務」
- ③ 学校運営協議会